

コード	20202021
記入日	H25.6.4

課コード	119
課名	建築課
課長名	法村 栄三
担当者	本田 雄喜治

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	町営住宅つつじヶ丘団地建替事業
----------	-----------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 29 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	202	施策名称	ゆとりある住宅・住環境の整備	項コード	6
基本事業コード	20202	基本事業名称	住民ニーズに対応した公営住宅の充実	目コード	2
事務事業コード	2020202	事務事業名称	国庫補助事業費（住宅）	細目コード	628
関連計画	・公営住宅ストック活用計画 ・新上五島町公営住宅長寿命化計画		法令・条例規則等	・公営住宅法 ・新上五島町営住宅整備基準条例	

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町民		(対象指標1)	22,254人口(H24.4.1現在)			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・町営住宅建替工事 5棟 (25戸) ・既存住棟解体工事 5棟 (25戸) ・駐車場整備 1.0式 ・設計監理業務委託 1.0式 ・現入居者移転補償 1.0式	(平成24年度) ・基本設計 1.0式	建替工事進捗率	0.9%	0.9%	実施事業費÷計画事業費	平成29年度
		建替工事進捗率	0.9%	0.9%		平成24年度
		① (達成率分析)	H24年度は基本設計委託のみ実施し、平成25年度へ繰り越した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
・つつじヶ丘団地は老朽化が著しく耐震対策がなされていないことから、新上五島町営住宅長寿命化計画において「建替」と位置付けられた。よって、H24に全体基本設計を作成し、現入居者を移転しながら建替事業を5年で完了し、高齢者対応住宅等のニーズの高い住宅の供給を図る。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		公営住宅の充実	-	-	-	平成29年度
		① (達成率分析)	本事業を実施することで、高齢者対応型など住民のニーズに対応した公営住宅の充実が図られる。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		23年度以前	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降	
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	
活動指標	① %	100	0.9		0.9	0.9	30.6	17.5	16.2	18.1	16.7
	②										
成果指標	①										
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	463,529	10,695		10,695	10,695	135,234	80,900	75,500	83,600	77,600
直接事業費 A	千円	414,529	3,695		3,695	3,695	126,834	72,500	67,100	75,200	69,200
人件費 B	千円	49,000	7,000		7,000	7,000	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
内訳	従事職員数	人	7.0	1.0	1.0	1.0	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円	183,982	1,662		1,662	54,520	32,625	30,195	33,840	31,140
	県補助金	千円									
	起債	千円	227,000				71,000	39,800	36,900	41,300	38,000
	その他	千円									
一般財源	千円	52,547	9,033		9,033	9,033	9,714	8,475	8,405	8,460	8,460

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	現団地は耐震化されておらずまた、劣化が著しいことから建替事業により環境に配慮した設計や単身者用住戸の配置を計画しており、近年の社会情勢、住宅ニーズに対応した計画になっている。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	現在入居している世帯がいるので新しい住棟への移転を考慮しながら入居者の負担にならないように事業を進めているので、期待どおりの効果がでている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	現在の入居者への説明会や個別相談会を実施して事業を進めているので、さらなる向上の余地はないと思われる。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	最小の人員、事業費にて最大限の効果をあげている
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	長崎県地域住宅計画に基づき社会資本整備総合交付金を最大限活用し事業を実施しているので他の手法には代えられない	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	***** (平成24年度新規事業) *****
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	築30年以上が経過し、老朽化や耐震対策で建て替えが必要であると判断するが、必要戸数や高齢者対策等を精査するとともに、将来の人口の推移や住民のニーズ等を踏まえ実施していくこと。また、事業費が高額であるため、国等の関係機関との協議を密にし財源確保に努めるとともに事業内容の検証に努めること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●			このまま事業を継続		●		事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●			このまま事業を継続																														
		●		事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。